

# Lynzo vol. 3

りんぞー Library for Your Networking ZONE

巻頭特集  
座談会

## 絵本の世界を 旅してみませんか？

解説  
特集  
コーナー

### 軍記物語を 楽しむ

Lynzo  
名画座

『THE FUGITIVE 逃亡者』

先生が選んだ  
この  
一冊

### 『道は開ける』

デール・カーネギー著 (香山晶 訳)  
社会学部 公共政策学科 准教授  
林 隆紀先生



何べん読んでも  
エエな〜



- 1 巻頭特集 座談会「絵本の世界を旅してみませんか？」
- 4 解説 特集コーナー「軍記物語を楽しむ」
- 7 先生が選んだこの一冊 『道は開ける』 林隆紀先生
- 8 Lynzo名画座 『THE FUGITIVE 逃亡者』
- 11 ささぶかる！  
『これからの正義の話をしてみよう』
- 12 Pop up lib イベントのお知らせと報告  
特集コーナー  
新しくなったポータルサイト  
りんぞーくんのおしゃべり  
開館カレンダー
- 13
- 14
- 16
- 17

# 絵本の世界を 旅して みませんか？

子どものとき、寝入るまでの時間に読んでもらう絵本が楽しみだった覚えはありませんか？  
お母さんや保育園の先生が絵本を読んでもくれるのに胸をときめかせたことはありませんか？  
いろいろな物語が個性的な絵とともに展開され、  
ページの至る所に茶目つきのアクセントが隠されている不思議な世界。  
子ども心に絵本の不思議な魅力に引き込まれ、  
ハラハラ、ワクワク、ドキドキ……。たくさん感動を得たのではないのでしょうか？  
しかし、絵本は子どもだけのものではありません。  
今回は、教育学部教育学科教授・高橋司先生と、  
絵本の楽しみ方を知っている学生のみなさんに、魅惑の絵本ワールドをガイドしてもらいました。



教育学部教育学科  
高橋 司教授

教育学部  
教育学科卒業生  
垣見亜彩子さん

社会福祉学部  
社会福祉学科3回生  
宮脇真奈美さん

教育学部  
教育学科4回生  
室田まどかさん

## 絵本との出会い

高橋先生 ● みなさんは絵本と聞く  
と何を思い出しますか？ 子ども  
時代？ ドキドキワクワク感？  
それともちょっとした工夫や謎な  
ぞ？ それぞれ違うと思いますが、

みなさんが絵本と出会い、好きに  
なったきっかけを教えてください。  
垣見さん ● 『こどものとも』という  
月刊予約の物語絵本を両親が買っ  
てくれていました。毎月、一冊ずつ  
送られてくる絵本が届くのがいつ  
も待ち通しくて……。冒険やファ

ンタジの楽しい物語、日本や世  
界の昔話、動物、乗物、生活など、  
今読んでも面白い話ばかりです。  
室田さん ● 私は保育園の先生に読  
んでもらったんですが、特に『だ  
るまちゃんどてんぐちゃん』が大  
好きでした。だるまちゃんは仲良

しのてんぐちゃんの持っているも  
のがほしくて、家にあるものを工  
夫して同じようなものを作り出し  
ていくんです。それが魔法のよう  
で……。絵本の端っこに何気なく  
描かれているものを使って作り出  
されていくのも面白くて、引き込

## Whisper 本のささやき

### 「こんなときには、ものを食べることです」

レイモンド・カーヴァー『ささやかだけれど、役に立つこと』

短編小説の名手による一編。交通事故で子どもを亡くしたばかりの夫妻が、パン屋の主人に腹を立て、真夜中にパン屋へ押しかけ主人と口論します。そのあと和解するとき、パン屋の主人が、子どもの死を嘆き行き場のない苦しみを抱えている夫妻に焼きたてのパンをすすめるときの言葉です。温かい店内、オープンから漂う甘くおいしそうな匂い。苦悩の中にいた夫妻もほどけたようになり、いくつもパンを食べます。パン屋の主人は過去が思い出せない孤独な中年。生活のために毎日16時間一生懸命働いています。この3人がパンとコーヒーと口にしながら心をかよわせる場面は、ほんのり湯気が見えるよう。救われます。

レイモンド・カーヴァー  
1938年誕生。貧しくも  
生涯を通じて、詩人であ  
り短編作家として生きる。  
主な作品は『頼むから静  
かにしてくれ』『大聖堂』。

またたのを感じています。

**宮脇さん** ● 『おじいちゃんのごらく』という絵本がすごく好きでした。絵本なのに「死」というテーマを扱っていて、考えさせられました。おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのごらくが、「ごらく」が気に入りました。真似してお風呂に入りながら「ごらくごらく」って言うと、一緒に入っている親が笑ってくれるのも嬉しかったです。

**室田さん** ● 小さい子が「ごらくごらく」って言うのって、めちゃくちゃカワイイね。

### 絵本の魅力って何？

**高橋先生** ● 最近の学生たちに「好きな絵本を三冊あげてください」と言うのと『桃太郎』とか『シンデレラ』をあげる人がいます。確かに僕たちが子どもの頃は、日本の絵本作家さんが少なかったからそんな人も多かったと思うけど、今は、たくさん絵本が出てますよね？

**室田さん** ● たくさん出てます。私には三冊を選ぶのが、難しいかも。好きな本が多すぎて。

**垣見さん** ● 厳選に厳選を重ねるけど、次の日には「こっちにしておけばよかった」って思うかも(笑)。

**高橋先生** ● 確かに作者の努力は大変なものだけど、子どもって作者の苦労なんて考えて読まないですよ。じゃあ、なんで、子どもは絵本が好きなんだろう？

**垣見さん** ● 私の経験から言えば、母がいつも楽しそうに絵本を読んでくれていたからじゃないかなと思います。多分、母が絵本を好きだったからだと思います。

**室田さん** ● 私は保育園の先生が、毎日読んでくれる絵本が、何よりの楽しみだったのを覚えています。同じ本を何度も「読んで」ってせがんでも嫌な顔せずに絵本を開いてくれたんです。子どもって、少しでも邪見にされたら敏感に感じ取ってしまうじゃないですか。でも、そんな寂しい思いをした覚えはなかったです。「絵本」イコール「楽しい時間」になりました。

**宮脇さん** ● 私が言葉を覚え始めたとき「ももこ」とか「よきによき」とかいう言葉から話し始めたそうなんです。それは『ももこももこ』という絵本に出てくる言葉なんです。母からは「よくこの本を読んであげたのよ」って言われます。

ど、次の日には「こっちにしておけばよかった」って思うかも(笑)。

**宮脇さん** ● 日本昔話とかデイズニーとか、私も好きでしたけど、それらは絵本ってカテゴリーではない気がしますよね。

**垣見さん** ● もしかしたら、最近絵本以外にゲームとかテレビとか楽しいと思えることがたくさんあるので、「絵本を読んで」って願う子が減ったのかな……。

**室田さん** ● でも私は、テレビとかゲームよりも絵本の方が好きだった。

『あおくとぎいろちゃん』  
レオ・レオーニ(著)、藤田 圭雄(翻訳)  
[至光社(1984)]

「あお+きいろ=みどり」といった色の概念と哲学的なテーマを抽象的な絵とストーリーで組み立てた、子どもだけでなく、大人もいっしょに楽しむことができる本。作者であるレオーニはアメリカで活躍した芸術家、ある日、孫たちをあやすため、手近にあった紙に、手近にあった絵筆と絵の具で即興のストーリーを作ったのが最初でした。豊かな色彩感覚と、素朴さに惹かれる絵本。



『こんとあき』 林 明子(著)  
[福音館書店(1989)]

おばあちゃんからもらったキツネのぬいぐるみの「こん」はあきが大きくなるにつれて、だんだん古くなり、腕がほころびてしまう。おばあちゃんに直してもらうために2人でおばあちゃんの家を目指し、大冒険をします。互いを思いやるふたりの友情、成長していくあきの姿に、胸が熱くなる一冊です。



今見ても何が好きだったかはわかりませんが、すごく大切な思い出が詰まっている気がして、絶対に捨てられません。

**高橋先生** ● いい言葉ですね。「絵本」イコール「楽しい時間」とか大切な思い出が詰まっているとか。多分、子どもは絵本を読んでもくれる人の姿から何かを感じ、愛情を吸収しているんでしょうね。

**室田さん** ● 絵本には想像力を豊かにするとか心を豊かにするとか言われますけど、それは物語の内容

たなあ。読むたびに何かを発見できるんで何度読んでもあきない。ヘビユーザーですね。

**垣見さん** ● それ、よくわかりますよ。『はじめてのおつかい』で、主人公の女の子が商店街を歩いているところに「迷い犬探しています」って貼り紙があつて、よく見ていると違うページにその犬が歩いてるんですよ。何度か読んで、それを見つけたとき、嬉しくてお母さんに報告しに行ったこと覚えてます。

**宮脇さん** ● 言葉や台詞も選び抜か

『かいじゅうたちのいるところ』  
モーリス・センダック(著)、  
じんぐうてるお(翻訳)[富山房(1975年)]

いたずらっこのマックスが、おかあさんに怒られて寝室に放りこまれた後の不思議な体験を描く。「かいじゅうたちのいるところ」で王さまになるが、帰って来たら、温かい夕ご飯の置いてある自室だった。月や怪獣たちなど深読みできる工夫がなされています。くり返し読むたびに新しい発見がある奥深い作りになっています。ぜひ一読あれ。



『おじいちゃんのごらくごらく』  
西本 鶏介(著)、長谷川 義史(イラスト)  
[鈴木出版(2006)]

お風呂で「ごらくごらく」と言ってるおじいちゃんと孫の絆を描き出した話。おじいちゃんとの楽しい時間から入院、やがて訪れる死。まったく異なる場面を「ごらく」という言葉が結びつける。人は、大好きな人を失ったその悲しみを、乗り越えなければならぬことを考えさせられる一冊です。



だけでなく、読んでくれる人の想いも感じるからなんです。今、大の絵本好きですが、この年になって絵本を読むなんて考えもしませんでした。でも、絵本50冊読んで感想を書くという課題を通して、大人こそ絵本を読まないといけないんじゃないかって思うようになりました。子



れますよね。私、『いいからいいから』という本が好きで。すっごく大らかなおじいちゃんが出てきて、おへそを取りに雷の親子が家にきて「いいからいいから」って、もてなすんですよ。読んで「おじいちゃん、おへそ取られるよ！」って突っ込みたいんですけど(笑)。

この「いいからいいから」って言葉が絵とマッチしていて、言葉のリズムもよくて……。作者の気持ち

**垣見さん** ● 絵本を読んでもらった子どものなかには、作者が思ってもいないことまで感じ取って、口にする子どももいますよね。

**高橋先生** ● 絵本作家の林明子さんの「子どもの眼というのは大人よりずっと高い。何でも敏感に吸収しちゃうし、心に刻んじゃう。だから理屈じゃなくて、体の毛穴で感じてるような絵をかけたらいいなと思ってる」という言葉が印象的でした。この言葉で納得したんですけど、絵本が言葉ひとつを考えぬいて、挿絵一枚にいろんな工夫を凝らしているのは、そこから子どもが少しでも多く吸収できるようにという願いが込められているからですよ。

どものときに読んでもらった本は懐かしさのなかに新鮮な発見があります。自分が読んでもらったときのことを思い出したり、自分が読んであげるときのことを想像したりすると、やっぱり、私たちが楽しんで読めることが子どもが楽しんで読める第一条件じゃないかなって。

**高橋先生** ● ある絵本作家が「僕たちは50%の表現をしてるんだ。あとの50%は読者が読み取ってくれるもの」だと言ったんですけどね。大人になっても絵本が面白いのは、50%の表現が想像力を活性化させるからだだと思います。しかも、経験を積んでからでは感じ方も、想像する結果も違ってくるから時を経て面白く感じられる。では子どもは？ 経験がない分、不足の50%を読んでくれる人の愛情を受けられることで、想像力や心、知識へと転化していくんじゃないでしょうか？

「絵本」イコール「楽しい時間」ってそういうことだと思いませんか？ 愛情を知って育った子どもは、情緒豊かに、真っすぐ育つものです。いい子どもを育てられる絵本は、大きく言えば子どもの未来を左右しているのかも知れませんね。

# 軍記物語を 楽しむ

図書館の1階カウンター横に設けられた「特集コーナー」では、毎月テーマを設定し、そのテーマに関連する図書を展示・貸出しています。6月のテーマは「軍記物語を楽しむ」で、当館が所蔵している軍記物語の図書資料を展示する予定です。そこで今回は、文学部日本文学科教授の黒田 彰先生にお話をうかがいました。

——「軍記物語」とはどんな作品を指すのでしょうか？

**軍記物語**は「古典文学」のジャンルのひとつですが、そのなかでもかなり特殊なジャンルといえるのではないのでしょうか。軍記物語の特異性の一つは、制作された時代が限られるということ。軍記といわれるだけあって、合戦がなければ記されないもので、武士が台頭する平安末期から戦国

時代までの中世でのみ制作されました。江戸時代以降は統治の行き届いた太平の世なので合戦が起らず、軍記物語は書かれませんでした。軍記物語は実際にあった合戦を背景にノンフィクションとフィクションを絶妙に絡めて描く文学です。歴史上実在した人物が物語の一端を担いますが、フィクションを交えることで、生き生きとしたキャラクター性をもつことは、軍記物語の特徴といえるでしょう。もう一つは、芸能と縁が深いこと。軍記物語は「語り」で広がった経緯があります。「平家物語」では琵琶法師が諸国を行脚し、愁いのある旋律にのせて語って受け継がれてきましたし、『太平記』も太平記読と呼ばれる芸能者によって語られ、江戸時代には講談へと発展していきました。そうやって広まった軍記物語の様々なエピソードは、能、浄瑠璃、歌舞伎、舞などさまざまな芸能の題材として取り入れられ、広く庶民が知る物語になっていきました。だからこそ、今でもどこかで聞いたことがある」という話は軍記物語に原点があることが多いですね。



——軍記物語の代表作といえば「平家物語」。古くから愛されてきた「平家物語」の魅力はどんなところにありますか。

—— 概に「これだ」とは言えないのですが……。『平家物語』が愛されてきた理由には「語り」で広まったことと、「判官びいき」に代表される日本人の情を理解した造型がなされていることではないでしょうか。語りで広まると文字が読めない庶民でも、耳で聞いて理解できるので上流階級だけの文学ではなく、つまり底辺が広がっていくんですね。しかも、言葉のリズムや流れが絶妙です。「祇園精舎の鐘の声 諸行無常の響きあり……」という冒頭部分は『平家物語』を知らない人でも一度は聞いたことがあるでしょうし、一

度聞いたら耳に残る名文でもあると思います。そこに源義経を悲劇のヒーローとして描いたストーリーや平敦盛の最期の話など、日本人の心に訴えるような話が組み込まれています。合戦の迫力ある段と情に訴えるような段とが緩急つけて構成され、一読するだけでは史実と見紛うまでに合理的なストーリー展開をしているからこそ、その世界観に引き込まれていくのではないのでしょうか。

重盛、維盛、そして維盛の幼い子ども・六代が殺されて物語の幕がおろされます。まさに「平家」を描いた物語で、冒頭に記された無常観を忠実に反映した作品といえるでしょう。ただ、救いがないので、聴衆や読者の共感が得られ難いかもしれません。

『平家物語』は数系統の写本が残っていますが、それぞれ巻数が違ったりクライマックスが違ったりします。まずは、大きく「語り本系」と「読み本系」の二系統があります。諸説ありますが、「語り本系」とは琵琶法師が日本各地を巡って口伝で伝承してきた内容を本としてまとめられたもので、「読み本系」は「語り本系」を増補して作られてきたというのが一般的な見方です。「語り本系」はさらに二流派あり、ひとつを城方流、もうひとつを一方流といいます。城方流は全十二巻で成り立っており、平家の栄枯盛衰のみを如実に描いています。平忠盛、清盛、

しかし、一方流では、先の十二巻に灌頂巻を加えた実質十三巻で構成しています。灌頂巻は安徳天皇の母であり、清盛の娘でもある建礼門院の記事だけを選び出して作られた巻です。壇ノ浦で入水した建礼門院が源氏の武士に助けられ都に送られたのち、出家して平家一門の菩提を弔い、念仏往生したところで締めくくられています。平家は絶えたが娘が残り、仏の慈悲によって極楽往生したと来世を彷彿とさせる話が追加されることで聴衆や読者の後味も全くと違ってきます。これをみると、読者であり聴衆の意見が、物語に反映されているのではないかと推測できます。ペースは変えず、しかし、聴衆の意見も取り入れ臨機応変に話を組み替えてきたのも、平家物語が長く愛されてきた理由かもしれませんね。

くるだ あきら  
**黒田 彰** [文学部日本文学教授]

1950年三重県生まれ。愛知県立大学文学部卒業。関西大学大学院文学研究科国文学専攻博士課程単位取得満期退学。文学博士(関西大学)。専門は日本文学(軍記・説話文学)



著者：デール・カーネギー著（香山晶 訳）

- 目次
- 第一部 悩みに関する基本事項
  - 第二部 悩みを分析する基礎技術
  - 第三部 悩みの習慣を早期に断とう
  - 第四部 平和と幸福をもたらす精神状態を養う七つの方法
  - 第五部 悩みを完全に克服する方法
  - 第六部 批判を気にしない方法
  - 第七部 疲労と悩みを予防し、活力と精神を充実させる六つの方法
  - 第八部 「私はいかにして悩みを克服したか」—実話三十一編—

発行：創元社



先生が選んだ  
この一冊

# 『道は開ける』

今にして思えば学生時代は、自分の居場所ややりたいことを探しては悩み、見つけては迷い、多くの時間をいたずらに焦って過す日々の繰り返しでした。そんなあるとき、この『道は開ける』という本に出逢ったのです。『How to Stop Worrying and Start Living』がこの本の原題で、「悩み」の実態とその克服法について具体的なエピソードを基に述べられた本です。ここに書かれているのは特別新しいことではなく、また高度な技術を強いるものでもありません。しかしこの本は、何にどう悩んでいるかを具体的に考え、

また整理することの重要性を、多くの実話とともに繰り返し辛抱強く語りかけてくれました。なかには

# 『太平記』

もうひとつ有名な軍記物語『太平記』はどんな作品でしょうか。

『太平記』は日本史上かつてないという時代、南北朝を描いた作品です。万世一系であったはずの皇統が、混乱の中で南朝方と北朝方に分裂し、それぞれに天皇を立てます。そのことは世の中に大きな影響を与えました。「絶対的なものは何もない」と民衆の価値を崩壊させます。さらには続く戦国時代の「下剋上」の萌芽ともいえる「婆娑羅」的思考が台頭。「お金を持っている人が強い」「綺麗な人を見たら力で物にしたらい」といった考え方が世を席巻していったようです。足利尊氏の腹心の部下である高師直は「婆娑羅」的人物の代表として『太平記』の中で描かれています。有名なエピソードの一つを紹介しましょう。師直が塩冶高貞の妻に横恋慕をします。何としてもこの恋を成就させようと『徒然草』の作者であり和歌四天王と呼ばれた吉田兼好に恋文を書かせて、高貞の妻に送りましたが拒絶されてしまいます。そのことに怒った師直は兼好に塾居を命じ、拳句に高



『平家物語絵巻』(林原美術館蔵：中央公論社版より転載)



『平治物語』(佛光大学図書館蔵)

貞に無実の罪を着せ、塩冶一族を討伐してその妻を奪うのです。誰も師直を正しいとは思いませんが、それまでの価値観や常識が崩壊した時代の人の考え方を如実に表しているのではないかと思います。

『太平記』の面白さはそれまでの価値観や常識で計れない時代を如実に表現しながらも、筆者や編纂者がその世の中に反発し、何とか儒教的精神や仏教的な因果応報思想を貫こうとしているところにあります。また、ところどころに庶民の言葉が盛り込まれているのも、面白い部分ではないでしょうか？

軍記物語を読むことは学生たちにどんなこと影響を与えてくれるでしょうか。

# 軍記物語

軍記物語は、少し読むだけでは文学というよりも歴史的必要素が強いように感じるかもしれません。そのため、歴史が苦手な人からは敬遠されがちです。しかし、一度原文を読むと「面白い」と実感してもらえようと思います。特に映画が好きな人は『平家物語』の編纂のされ方に驚くのではないで

今回、原稿の執筆にあたって、もう一度この本を手にとること、あのときの感情が懐かしくよみがえってきました。でもそれとは別に、あの頃ピンとこなかったいくつかのエピソードに心が反応するとう、新たな発見もありました。何歳になっても悩みは尽きませんが、その時どきの自分に何かを語りかけてくれる、この本はそんな心の処方箋のようなものであると改めて感じました。



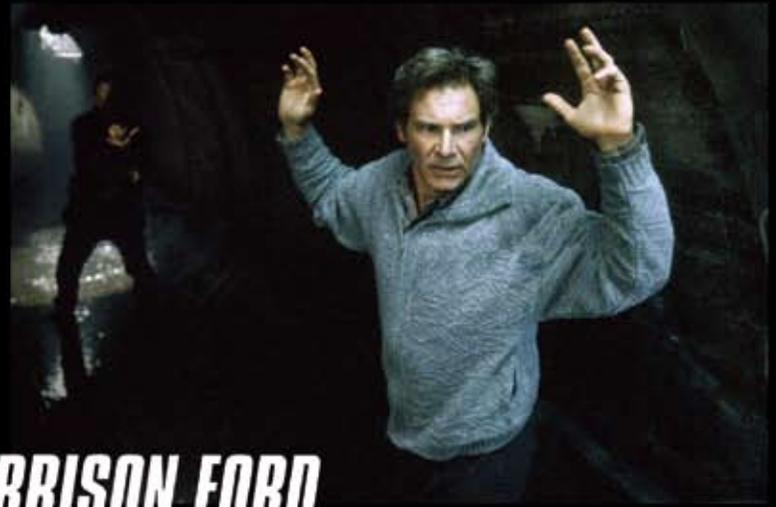
はやしたかのり  
**林 隆紀**先生  
(社会学部 公共政策学科 准教授)

1965年京都府生まれ。京都大学工学部卒業。京都大学大学院工学研究科博士後期課程修了。専門は高分子化学・環境学。

しようか。『平家物語』はテレビドラマや小説のような時系列ではなく、段ごとに書かれており、それらを時系列に並べてみたり、急に別場面を差し込んでみたりと伏線を考えながら編纂されています。それはワンシーンごとに撮影して、最後に監督が編集する(このことをモニター・ジュウといいますが)映画と似ていますが、諸段を書き、誰が編纂したのかは今なおわかってはいませんが、その構成、編集はすばらしいものです。これは近代小説や大河ドラマに再編されたものでは、味わえません。学生のみならずにはできるだけ原本で読んでほしいと思いますが、最近では漢文が苦手な学生や注釈を嫌がる学生もいます。しかし、古典は「よくわからない」から避けるのではなく、とりあえずわからなくても読んでいくうちに段々とわかってくるものです。そうして読み終われば、本物だけが持つ迫力に触れたことと達成感が自分の自信に繋がると思います。

■注釈(大辞林)より抜粋  
※1写 本：原本に対して、その直接また間接の写しである本のこと。  
※2婆娑羅 華美な衣装などで飾り立てたり、ぜいたくの限りをつくったりして、この世を謳歌すること。鎌倉幕府の滅亡後流行した風潮。

# Lynzo 名画座



HARRISON FORD  
IS THE FUGITIVE

## 逃亡者

リチャード・キンブル 職業、医師。

彼は身に覚えのない妻殺しの罪で死刑を宣告され、護送の途中、列車事故にあって、からくも脱走した。

孤独と絶望の逃亡生活が始まる。

髪の色を変え、重労働に耐えながら。

犯行現場から走り去った男を捜し求め、彼は逃げる。

執拗なジェラード警部の追跡をかわしながら。

現在を、今夜を、そして明日を生きるために……

一九五四年七月、アメリカ合衆国オハイオ州クリーブランドで起こったサム・シエパード事件。現在でも真犯人は見つかっていない。事件の真相は謎のままである。

アメリカ イリノイ州シカゴ。

シカゴ記念病院の外科医師、リチャード・キンブル(ハリソン・フォード)の妻ヘレン(シーラ・ウォード)が殺害された。

その夜、キンブル夫妻は小児医療基金のパーティーに出席し、帰途キンブルは病院から緊急手術への協力依頼の連絡を受けて、病院に戻った。帰宅した彼は、ヘレンを襲った謎の男と格闘し、逃げられてしまう。すでにヘレンは息絶えており、キンブルは事情聴取のためシカゴ市警に連行される。

尋問の結果、警察は犯人が何も盗んでいない事実と、ヘレンに掛けられた保険金と彼女が受け継いでいた莫大な遺産があることから、キンブルの犯行と断定し、裁判で死刑が確定する。郡刑務所へ護送される途中、護送車の中で囚人たちの脱走計画に巻き込まれたキンブルは、鉄道の線路に落ちた護送車と列車が衝突する寸前に脱出する。

傷を負いながらも彼は、夜の闇にまぎれて事故現場から必死に逃走する。その後、現場に駆けつけた連邦保安官補サミュエル・ジェラード(トミー・リー・ジョーンズ)は、キンブルが逃走した事実をつかむや、すぐさま検問所の設置と広域捜査を指示する。一睡もすることなく、逃げ



続けたキンブルは、朝になって路上に止められたレッカー車から作業着を盗み、これに着替えて病院を探す。

救急病院を探し当てたキンブルは、負傷した傷を自ら手当し、そこで髭を剃り入院患者の衣服に着替え、捜査する警官の目をくらし救急車で逃走する。その情報をつかんだジェラードはヘリコプターを使って、空からキンブルを追跡、彼をトンネルで挟み撃ちにする。

間一髪で下水道に逃れたキンブル。これを追うジェラードとその部下たち。そしてついにダムへの出口まで追い詰められたキンブルは、一転ダムへと身を翻す。もう死んでいるという部下に対して、ジェラードは、下流に捜査線をめぐらし、ダイバーとヘリコプターを使って執拗に捜索を続けるのだった。

ジェラードの言ったとおり、キンブルは生きていた。川から這い上がった彼は、凍える身体を森の中に横たえ、一夜を明かした。夢の中に出てくるのは、妻ヘレンの姿。そして彼女を殺害した謎の義手の男。キンブルは髪の色を変え、真相を突き止めるために、事件が起きたシカゴへ向う。

かたやキンブルの弁護士電話を盗聴していたジェラードたちも、彼がシカゴに戻っていることを突き止め、この事件の捜査を担当したシカゴ市警の刑事たちに、事件当時の状況を再確認するのだった。

シカゴ市内に潜伏したキンブルは、クック郡立病院に忍び込み、カルテから義手をつけている男を探し出そうとする。これを追跡するジェ

最近流行している本や作家、印刷メディアや表現手法。いろいろありすぎて「知りたいけど、調べてもよくわからない!!」ってことがあるよね?  
私たち「さぶかる」では、そんな好奇心や疑問を解消するべく日夜活動してま〜す。

# さぶかる!

## これからの「正義」の話をしてみよう!

正義って  
何か考えてみよう



ええ!?  
無関係な人を殺すことはできないよ……。



●「正義」に正解はある?  
私たちは社会に生きるうえで「正義」という問題に直面

の哲学者や賢人たちの見解をひも解きながら、現在の出来事として受け止められるよう豊富な実例や身の回りの事象に置き換えて理解しやすく解説し、あくまで客観的に問題提起をしています。

治哲学を基本においたアブローチ。過去の多くの哲学者や賢人たちの見解をひも解きながら、現在の出来事として受け止められるよう豊富な実例や身の回りの事象に置き換えて理解しやすく解説し、あくまで客観的に問題提起をしています。

サンデル教授はこの本で3つの方法をあげ「正義」にアプローチしています。第1に「幸福」(ベンサム功利的功利主義からのアブローチ。第2に「自由」(リバタリアニズムやカント、ロールズの哲学からのアブローチ)。第3に「美德」(アリストテレスの政治哲学を基本においたアブローチ)。

ただで、正義に対する判断はすぐに揺れ動いてしまいます。救いますか? それともスイッチを押しませんか? 助ける人数も犠牲者も同じ数ですが、設定を少し変えるだけで、正義に対する判断はすぐに揺れ動いてしまいます。

あなたには、汽車が止まらない状況に気付いた傍観者。手元にはスイッチがあり、押すと線路の真上にかかっている橋の上から、無関係の通行人を1名落とすことができます。そして、その人を落とすことで電車は止められるとします。あなたは通行人1名を殺して、作業員の5名の命を救いますか? それともスイッチを押しませんか?

●では、この場合は?

ブレーキの効かない汽車が線路を走っています。そのまま進めば、その先で作業員5人を轢き殺してしまいます。切り替えをして逃げられる支線には、作業員1人が作業中。貴方が運転手なら、進路を切り替えて1人の作業員を殺し5人を救いますか? それとも直進しますか?  
(どちらかの選択肢以外は排除)



う〜ん、一般的には進路を切り替える……かな。

マイケル・サンデルってこんな人

し、答えをせまられません。金融危機、経済格差、テロ、戦後補償など社会における無数の問題の根底に潜むのは、哲学・倫理の問題。これらに向き合わずに、よい社会をつくり、生きることはできません。この機会に「正義」についてじっくりと考えてみませんか?

1953年、マイケル・サンデルは、アメリカ合衆国ミネアポリスに生まれました。ブランドイイス大学を卒業後、ロース奨学生としてオックスフォード大学で博士号取得。2002年〜2005年、大統領生命倫理評議会委員を務めました。1980年代のリベラルII「コミュニタリアン論争で脚光を浴びて以来、「コミュニタリアニズム」の代表的論者としても有名。

講義の大手としても著名で、中でもハーバード大学の学部科目「Justice(正義)」は、のべ140000人を超える履修者を記録しました。

あまりの人気ぶりに、同大は見学以来初めて講義を一般公開すること

を決定し、その模様はPBSで放送されました。この番組は日本では2010年、NHK教育テレビで「ハーバード白熱教室」(全12回)と題され放送されました。

## これからの「正義」の話をしてしよう



これからの「正義」の話をしてしよう  
—いまを生き延びるための哲学  
早川書房、2010/5/22  
マイケル・サンデル(著)

マイケル・サンデル  
Michael J. Sandel  
1953年、  
アメリカ合衆国の政治哲学者、コミュニタリアン。ハーバード大学教授。

リードたち連邦保安官、それに加えてシカゴ市警もその威信にかけて、キンブル逮捕に全力を投入する。果たして、キンブルは真犯人を突き止め、事件の真相を暴くことができるのか!?

この作品は、一九六四年から一九六七年にかけて、四シーズン百二十話が放送され、アメリカのみならず、日本でも高い視聴率をマークしたテレビ映画『逃亡者』(主演デビッド・ジャンセン)のリメイク映画です。キンブルを演じているのは『スターウォーズ』シリーズ、インディ・ジョーンズシリーズで一躍トップスターとなったハリソン・フォード。彼は『ブレードランナー』(一九八二年)や『エアフォース・ワン』(一九九七年)など数多くの作品に主演しています。

それを追うジェラード役には、この作品でアカデミー助演男優賞に輝いたトミー・リー・ジョーンズが脇を固めています。彼の代表作は『ボルケーノ』、『メン・イン・ブラック』(ともに一九九九年)のほか、『告発のとき』(二〇〇七年)ではアカデミー主演男優賞にもノミネートされています。そして短いシーンですが、『ハンニバル』(二〇〇一年)、『フォーガットン』(二〇〇四年)、『ブラインドネス』(二〇〇八年)などで好演したジュリアン・ムーアが女医役で出演しているのも見逃せません。

監督は『沈黙の戦艦』(一九九二年)や『守護神』(二〇〇六年)などのアクション作品で有名なアン・ドリユー・デイヴィス。製作総指揮のロイ・ハギンスは、テレビ映画版『逃亡者』をはじめ、テレビ

このページでご紹介した映画『逃亡者』とそのノベライゼーション(テレビ映画版も含め)は図書館に所蔵しています。また、映画はワーナー・エンターテインメント・ジャパン株式会社の菊地浩司氏字幕翻訳を使用しました。

写真協力:ワーナー・ホーム・ビデオ

●作品名: 逃亡者  
●価格: ブルーレイ ¥2,500 (税込) / DVD ¥1,500 (税込)

ビ西部劇の『マーベリック』(のちに『マーヴェリック』)として、メル・ギブソン主演で一九九四年に映画化されましたなど映画やテレビ映画の製作者として著名です。

さて、今回は原作がある映画ではなく、テレビ映画のリメイク作品をお届けしました。

アメリカではテレビ映画をノベライゼーション(小説化)することが、早くから行われており、一九六〇年代では、スパイものの『0011/ナポレオン・ソロ』シリーズや、後に映画化され、多くファンを得てシリーズが次々製作された『スター・トレック』(日本題名は『宇宙大作戦』)などがあり、一九七〇年代では日本でも人気を博した『刑事コロンボ』シリーズのノベライゼーションが翻訳されました。また、その後映画作品からもノベライゼーションが盛んに行われています。

映画『逃亡者』は、ジェーブ・スチュアートとデビッド・トゥービーの脚本を、J・M・ディラードが小説化しており、翻訳も出版されています。ディラードはこの作品のほか、『スター・トレック』/『ジェネレーションズ』の小説化も手がけています。また、テレビ映画版の『逃亡者』も放映時に小説化され、日本でも翻訳が刊行されていました。

今回の余談は、この作品のヒットに気をよくしたのか、製作者のロイ・ハギンズが、トミー・リー・ジョーンズ主演で、ジェラード連邦保安官補を主人公にした『追跡者』(一九九八年)を製作したことです。この作品で彼に追われるのは、ウェズリー・スナイプスで、よりパワーアップした逃亡劇が見ものです。

4月

### こんなに楽しい絵本の世界

絵本を子どもだけに独占させる手はありません。美しく自由に溢れた絵、可憐な文章、それは時として哲学的でさえあります。日常の喧騒からしばし離れ絵本の世界に遊びましょう。伝統的に愛されてきたモンゴル民話『スーホの白い馬』、レオ＝レオニ『スイミー』、クック『いたずらこねこ』をはじめ、色彩の見事なエッツ『わたしとあそんで』、スピアー『雨、あめ』、個性的な長新太『みんなびっくり』まで各国の絵本を展示貸出します。

5月

### 茶道の古典を味わう

わたしたちの生活に欠かせない「お茶」、それはどこから来たのでしょうか？日本に伝わった「お茶」は、茶の湯として成立し、茶道として日本文化に大きく位置づけられてきました。中国唐代の陸羽の『茶経』にはじまり、栄西の『喫茶養生記』を経て、千利休の『南方録』にいたる茶道の古典から現代の茶道書まで、茶道を味わうための入門書や研究書を展示貸出します。



6月

### 軍記物語を楽しむ

日本古典文学の多くの作品は、書写されて残ってきたものです。その過程で追加や削除されて、内容が異なってきました。今日、読みやすく翻刻（活字化）される場合に、その底本（原本）が様々あるのには、そういう背景があったことをご存知でしたか？軍記物語の作品では、『将門記』、『陸奥話記』、『保元物語』、『平治物語』、『平家物語』、『承久記』、『太平記』などが有名ですが、これらにも諸本があります。歴史的事実を題材にした「物語り」を読むとき、ちょっとこだわって読んでみてはいかがでしょうか。



# Popup lib

ポップアップリブ

## イベントのお知らせと報告

イベント

### 春学期 BOOK リクエストキャンペーン開催!!

～図書館の本棚にあなたの選んだ本が並びます～

いままで学生のみなさんが参加していただいた「選書ツアー」をもっと身近にさらに多くの図書を選んでいただけるよう、今回 BOOK リクエストキャンペーンを企画しました。この企画では、キャンペーン期間中に図書館備付けの出版図書目録から、購入してほしい図書を選んで、所定の用紙に記入していただき、リクエストボックスに投函していただくだけです。

キャンペーン期間：5月1日(日)～31日(火)

対象：学部生、大学院生(通学・通信)

リクエスト冊数：一人5冊まで

- ①リクエストされた図書が、図書館に所蔵されていないか、OPAC（検索端末）で必ず確認してください。
- ②リクエストされた図書を収書基準と照合し、蔵書としてふさわしくない場合は購入できません。
- ③キャンペーン期間以外のリクエスト希望はいままでどおりです。

報告

### 選書ツアー報告

ジュンク堂書店 京都 BAL 店のご協力により、1月12日(水)に「平成22年度冬期選書ツアー」を開催しました。その選書ツアーに参加した学生のみなさんが選んだ本を、それぞれの本についての推薦文とあわせて1階カウンター横に展示しました。冬期選書ツアーでは、6名の学生の参加があり、32冊の本が選ばれました。



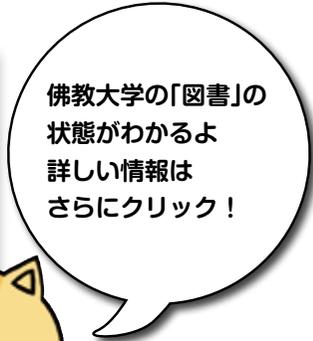
上/書店にて選書をする学生



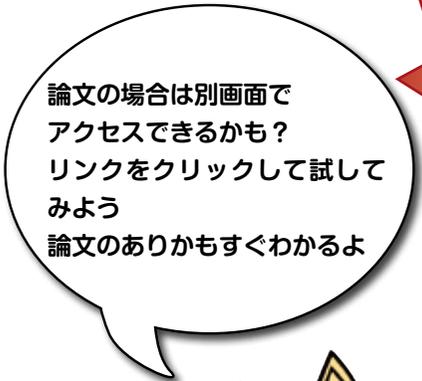
左/選書の推薦文

初登場！ お手軽検索

OPAC と論文データがまとめて検索できるよ。



佛教大学の「図書」の状態がわかるよ  
詳しい情報はさらにクリック！



論文の場合は別画面でアクセスできるかも？  
リンクをクリックして試してみよう  
論文のありかもすぐわかるよ



情報検索はシンプルに、そしてパワフルに！

<http://bulib.bukkyo-u.ac.jp/docs/portal/>



ぜひ一度体感してみてね



図書館ポータルサイトが大きくリニューアル。簡単、便利になって再登場です。図書館の本から論文、果ては明治時代の新聞まで、研究・学習のお役立ち情報が盛りだくさん！ 普通のインターネットの検索エンジンでは見つからない貴重な情報も満載です。アクセスしたら世界の見方が変わるかも！



【開館時間】 9:00 ~ 20:00 ● 9:00 ~ 17:00

## 4月

● 1 (金)
● 2 (土)
3 (日) 休館日
● 4 (月)
● 5 (火)
● 6 (水)
7 (木)
8 (金)
9 (土)
10 (日) 休館日
11 (月)
12 (火)
13 (水)
14 (木)
15 (金)
16 (土)
● 17 (日)
18 (月)
19 (火)
20 (水)
21 (木)
22 (金)
23 (土)
24 (日) 休館日
25 (月)
26 (火)
27 (水)
28 (木)
29 (金)
30 (土)

## 5月

1 (日)
2 (月) 休館日
3 (火)
4 (水)
5 (木) 休館日
6 (金)
7 (土)
● 8 (日)
9 (月)
10 (火)
11 (水)
12 (木)
13 (金)
14 (土)
15 (日) 休館日
16 (月)
17 (火)
18 (水)
19 (木)
20 (金)
21 (土)
22 (日)
23 (月)
24 (火)
25 (水)
26 (木)
27 (金)
28 (土)
29 (日)
30 (月) 休館日
31 (火)

## 6月

1 (水)
2 (木)
3 (金)
4 (土)
5 (日)
6 (月)
7 (火)
8 (水)
9 (木)
10 (金)
11 (土)
12 (日)
13 (月)
14 (火)
15 (水)
16 (木)
17 (金)
18 (土)
19 (日)
20 (月)
21 (火)
22 (水)
23 (木)
24 (金)
25 (土)
26 (日)
27 (月)
28 (火)
29 (水)
30 (木) 休館日

## りんぞーくんのおしゃべり

「ぼく「りんぞー」です。」

「新年度もよろしくね。」

「新入生のみんな、ご入学おめでとう。在学生のみんな、新入生のみならず、」

「去年の4月から図書館に住みついてます。図書館は広いので、日頃どこに居るのか、見つけられません。何しろ、地上4階、地下2階だから、一日ウロウロしていても、気がつかないのかもね。」

「図書館は静かで、ぼくには居心地いいんだけど、たまにケータイやおしゃべりで騒々しいことがあるんだ。ゼッタイ静かにしてよね。」

「みんなは図書館がキレイなのを当たり前と思ってるかもしれないけど、いつも清掃の人がぴかぴかにしてくれているんだ。飲み物こぼすなんて、トンデモナイよ!!」

「1階入口のゲートおもしろいでしょ? 駅の自動改札機をカードでタッチして通るとおんなじなんだ。ゲートを通ったらそこからは図書館の世界。」

「最後にこの冊子のこと。ぼくと同じ名前の「Lynzo(りんぞー)」は3カ月に1回出てくるんだ。座談会のコーナーがあるので参加したらいい記念になるよ。参加者も募集しているから館内の掲示やホームページを見てね!!」

「でも、ほんとにたくさん本があって、どこから見よっかって、迷っちゃうよね。検索端末(OPAC)を使って、調べるのが早いから、ぼくの手も借りたいなんて言わないで、自分でチャレンジしてよ。調べ方がわからなかったら、遠慮せずに1階のカウンターに聞いてね。」

後記 『Lynzo』が誕生して初めての新年度を迎えます。今号でvol.3ですが、みなさんの認知度が気になるところです。新しくなったポータルサイトの活用法やイベントのお知らせなどの情報はもちろんですが、『Lynzo』は読み物として親しんでもらえる冊子をめざしています。みなさんのご意見やアイデアをお寄せください。



季刊『Lynzo』 vol.3

平成 23 年 4 月 1 日発行  
 編集・発行 佛教大学図書館  
 〒 603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町 96  
 TEL 075-491-2141(代) FAX 075-491-9042  
<http://www.bukkyo-u.ac.jp/lib/index.html>